

平成28年度事業報告

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(1) ビジネス拡大支援

(1-1) 中国地域ニュービジネス大賞表彰制度事業

中国地域のニュービジネスの育成と振興を図ることを目的として、中国地域において独創的かつ市場性のあるニュービジネスを展開している企業(LLP、NPO等の団体・個人事業を含む)に「第24回中国地域ニュービジネス大賞」等の表彰を実施しました。

【第24回中国地域ニュービジネス大賞表彰結果】

名 称	企業名	表彰事業
大 賞 ※1)	(株) 広島クワイア® リサーチバージョン サービス (広島県東広島市)	養豚の生産性向上をはかる人工授精新技術
優秀賞 ※2)	ブリリアントアソシエイツ (株) (鳥取県鳥取市)	ピンクではじまる「幸せの物語」鳥取発の地域ブランド
	真庭バイオマス発電 (株) (岡山県真庭市)	木質チップを燃料にした「バイオマス発電事業」
	ルーチェサーチ (株) (広島県広島市)	小型無人ヘリ「SPIDER」による航空レーザ計測事業
特別賞 ※3)	(株) イノテック (広島県広島市)	変形性膝関節診断支援ソフト「KOACAD」
	(株) カワトT.P.C. (山口県岩国市)	給水給湯配管システムを基にした「施工図面作成システム」
	サムテック・イノベーションズ (株) (岡山県津山市)	高輝度LED光源の異物検査機器「SUMCON MJ」
	シバセ工業 (株) (岡山県浅口市)	ストローの用途を拡大した「工業・医療用ストロー」
	(株) セイルポート (広島県広島市)	賃貸業者間流通システム「キマRoom！」

※1) 中国地域ニュービジネス大賞 (中国経済産業局長賞、中国地域ニュービジネス協議会会長賞)

※2) 中国地域ニュービジネス優秀賞 (中国地域ニュービジネス協議会会長賞)

※3) 中国地域ニュービジネス特別賞 (中国地域ニュービジネス協議会会長賞)

入賞事業につきましては上部団体である(公社)日本ニュービジネス協議会連合会(JNB)主催の「第11回ニッポン新事業創出大賞」へ推薦いたしました。その結果、以下の3社が入選されました。特にブリリアントアソシエイツ(株)様は経済産業大臣賞(最優秀賞)と地方創生賞のダブル受賞の快挙となりました。

【第11回ニッポン新事業創出大賞結果】

表彰の名称	企業名
最優秀賞 《アントレプレナー部門》 経済産業大臣賞/公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞	ブリリアントアソシエイツ(株) (鳥取県鳥取市)
優秀賞 《アントレプレナー部門》 公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞	(株)イノテック (広島県広島市)
特別賞 《アントレプレナー部門》 公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞	(株)広島クリエイティブソリューションサービス (広島県東広島市)
地方創生賞 《アントレプレナー部門》	ブリリアントアソシエイツ(株) (鳥取県鳥取市)

また、平成28年11月1日より「第25回中国地域ニュービジネス大賞表彰制度」の募集を開始し30社からのご応募をいただきました。

これまでは1次審査（書類審査）→2次審査（事業所訪問審査）のプロセスを経て入賞事業を決定しておりましたが、審査の精度をより高める目的で、今回より2次審査に「事業プレゼンテーション審査」を加え、1次審査（書類審査）→2次審査（プレゼンテーション審査&事業所訪問審査）といたしました。

初めてとなるプレゼンテーション審査は、3月7日に岡山国際交流センター、3月8日にホテル広島ガーデンパレスの2会場にて実施いたしました。応募企業からのプレゼンテーションのあと、審査委員との間で、活発な質疑応答が行われました。第2回審査会は、4月10日に開催し、4月24日に表彰委員会を経て、第25回の入賞事業を決定いたしました。

なお、これまでは落選事業に対してのフォローが十分ではございませんでしたが、審査プロセスでの審査委員コメントのフィードバック、推薦機関と共同した支援体制の構築などにより応募事業主様の事業発展の一助となるよう体制を整えていく所存です。

(1-2) 新・ニュービジネス研究会（新NB研究会）

現在の事業の体力強化を図り、さらに新たなビジネス領域へチャレンジするため、共通の問題意識を持つ会員が集まり、自分たちの問題解決に向けて検討を行う自主運営組織としての新・ニュービジネス研究会活動に、昨年度に引き続き取り組みました。昨年は事務局がテーマを提示し、そのテーマに賛同される会員企業様を募りましたが参加申込みが少なく実施に至りませんでした。本年度はその反省点を活かし、会員企業様の発意による研究テーマ設定を重視いたしました。

本年度は鳥取支部の会員企業であるブリリアントアソシエイツ（株）様と「色彩を活用した事業展開」をテーマに研究会を立ち上げ、次年度には本格的な活動へと移行させる計画です。活動の具体的なイメージを会員企業様と共有できず活性化できておりませんが、試行錯誤を繰り返しつつ具体例を重ね、会員企業様のニュービジネス創造に役立てていただけるよう引き続き活動を継続していきます。

また、ホームページ上でも「WEB版ニュービジネス研究会&カフェ」を立ち上げ、ニュービジネスを生み出す参考となりそうな情報を提供することにしました。ここでは、最近の話題や中国地

域で抱える社会・経済に関する問題点を整理し、ニュービジネスを考える際の参考としていただくとともに、問題が深まれば希望者を集めてリアルな「新・ニュービジネス研究会」の開催につなげていきたいと考えております。

「WEB版ニュービジネス研究会&カフェ」⇒ <http://support.cnbc.or.jp/>

(2) 経営改革支援

(2-1) 中小企業支援事業

中小企業庁の委託により運営されている、全国約380万社の中小企業・小規模事業者とその支援を行う支援機関や専門家のためのインターネットサービスである「ミラサポ」を利用して、WEB上でのビジネス交流やビジネスツールの利用、補助金の電子申請等に加え、専門家派遣（年間3回まで無料）による支援を実施しました。

平成28年度に関しましては、平成29年2月までにミラサポ事業の新規専門家派遣の受付を終了し、3月はIT関係のみの支援となりました。企業の喫緊の課題相談（プライバシーマークの取得など）、女性の起業相談、ソーシャルビジネス（まちおこし）に関する相談など、時代を反映した内容が目立ってきています。ただし企業の課題を、3回の専門家派遣ですべて解決することは難しいケースも多く、その後の対応として（独法）中小企業基盤整備機構など弊協議会と連携している支援機関と一緒に対応を検討していきました。

本ミラサポについては次年度も継続実施予定であり、会員サービスの一環として一層の利活用を目指します。また、広島以外の地区への展開も積極的に推進いたします。

【各県での参加プラットフォーム】

- ・鳥取県：鳥取県中小企業支援プラットフォーム（代表機関 鳥取県商工会連合会）
- ・島根県：島根県中小企業支援プラットフォーム（代表機関 (公財)しまね産業振興財団）
- ・岡山県：岡山県中小企業支援プラットフォーム（代表機関 (公財)岡山県産業振興財団）
- ・広島県：ひろしま中小企業支援ネット（代表機関 (公財)ひろしま産業振興機構）
- ・山口県：山口県経営支援プラットフォーム（代表機関 (公財)やまぐち産業振興財団）

【ミラサポの実績】

プラットフォーム	主な実績
ひろしま中小企業支援ネット	・対応企業件数：23社 ・訪問回数：延べ44回
鳥取県中小企業支援プラットフォーム	・対応企業件数：1社 ・訪問回数：1回

(2-2) 平成28年度地域中小企業・小規模事業者人材確保等支援事業

大企業を中心に雇用が拡大している現状に加えて日本人口の少子化高齢化が進行しており、地域中小企業がその中核戦力となる人材を確保することが厳しい状況となっています。日本の就業者の7割は中小企業で働いており、中小企業が優秀な人材を確保することは地域経済の発展の為に重要な課題です。

弊協議会では、経済産業省の「平成28年度 地域中小企業・小規模事業者の人材確保等支援事業」を受託し、「魅力発信プロジェクト」事業を実施しました。

この事業では、企業の若手社員と学生がチームを組み、「学生がエントリーしたくなる新卒採用パンフレット」の完成を目指しました。7月からプロジェクトをスタートさせ、12月の「魅力発信グランプリ」で、パンフレットの成果を競いました。魅力発信グランプリでの各チームの発表を参考にして、企業はさらに自社のパンフレットをブラッシュアップし、最終的に完成させた「採用パンフレット」を今年度の「採用活動」に使っていただくこととしました。

学生の視点を活かした「採用パンフレット」は、企業が伝えたいことと学生の知りたいことのギャップを埋めたり、学生から見て魅力と感じた企業の良さを取り上げたりすることで、今まで企業が作成していた「採用パンフレット」とはまったく異なる内容・表現となりました。この結果、参加企業全てが自信を持って「学生がエントリーしたくなる新卒採用パンフレット」を完成させることができました。

また、本プロジェクトの第二の目的として『若手社員の成長』を掲げました。プロジェクトで若手社員をリーダーに任命して、プロジェクトの企画から実施、完遂まで責任を負ってもらいました。チームメンバーの学生から意見を引き出したり、発散するアイデアをとりまとめたり、プロジェクトの進捗状況を管理したり、プロジェクトマネジメントを実体験することで、若手社員は大いに刺激され成長したと企業様から高評価を頂きました。また、若手社員の成長を側面から支援するために、若手社員研修なども実施しました。

(2-2-1) 魅力発信プロジェクト

◇参加企業 10社（広島4 福山1 山口2 岡山1 島根1 鳥取1）

◇参加学生 40名

【プロジェクトの流れ】

月	実施項目の内容
4～5月	➤各大学、企業の参加募集
6月	➤学生を参加志望動機レポートにより選考（応募件数67名 採用40名10チーム） ➤参加企業とのマッチング。学生の企業研究スタート
7～9月	➤プロジェクトを成功に導くためのセミナーを実施（プロジェクト参加企業以外も参加） ①「もしも若手社員がプロジェクトを任されたら…」～プロマネ入門編～（78名） ② マーケットを意識した強みの魅せ方（89名） ③ 魅せるプレゼン、キャッチコピーの創り方（116名/学生と合同参加）
8～11月	➤キックオフミーティングを実施してプロジェクトをスタート ➤11月末に「採用パンフレット」を提出
12月	➤「魅力発信グランプリ」開催
2月末	➤最終的な完成版の「採用パンフレット」を中国NBCに提出
3月	➤企業の採用活動時に配布

3月	<p>➤ 「魅力発信グランプリ」参加企業の採用パンフレットを綴りにして、各大学のキャリアセンターに設置。弊協会のホームページにて公開</p>
----	--

◇魅力発信グランプリ

開催日：平成28年12月3日(土) 13:00～17:40

参加者：全体参加人数 172名 (内 参加企業99名 一般観覧者40社73名)

【参加企業・大学一覧】

番号	地域	企業名	大学名	受賞
1	広島①	株式会社EVENTOS (飲食業)	県立広島大学	
2	広島②	関西エックス線株式会社 (現 ㈱ウイバル) (非破壊検査業)	安田女子大学 広島経済大学	優秀賞
3	広島③	デリカウイング株式会社 (食品製造業)	広島大学	
4	広島④	東洋電装株式会社 (制御盤事業・システム開発)	広島修道大学 広島工業大学	最優秀賞
5	福山	株式会社ラックス (建設業・不動産)	福山市立大学	
6	山口①	株式会社アデリー (流通業)	山口大学	
7	山口②	日進工業株式会社 (サービス業)	山口県立大学 山口大学	
8	岡山	豊和株式会社 (繊維製品の染色・洗い加工)	就実大学	
9	島根	株式会社バイタルリード (建設コンサルタント業・システム開発)	島根大学	敢闘賞
10	鳥取	株式会社アクシス (ソフトウェア開発)	鳥取環境大学	

(2-2-2) 採用力アップセミナー

「面接術革命」採用力UPセミナーを中国5県にて開催 (2017年1月～2月)

人事・採用担当者向けに「面接術」のセミナーを実施。面接した学生が入社したくなる仕掛けやコンピテンシー面接術で求職者の潜在能力を計る方法をロールプレイングで実施しました。

【採用力アップセミナーの開催実績】

セミナー開催地	広島	山口	岡山	島根	鳥取
セミナー参加人数	28名	10名	32名	17名	15名

(2-2-3) 地域中小企業を知る為のグループディスカッション

福山市立大学にて「社長と語ろう！」を開催（2017年2月17日）

魅力発信プロジェクトから派生したスピノフ企画です。中小企業では社長と社員の距離が比較的近く、社長と直接接する機会に恵まれています。だからこそ学生には、就活に際して企業だけでなく社長の魅力も併せて考えて欲しいという思いから、学生には「地域企業の魅力を学生に知ってもらうこと」、企業には「イマドキの学生の興味関心を知ってもらうこと」を目的として実施しました。今回参加した学生は、企業それぞれに固有の風土があることを理解し、社長の個性も企業の魅力のひとつだと感じていただけたと思います。

◇概要

学生4名、社長1名のグループを5つ作り、25分間で企業の説明とフリートークを5回繰り返す。ディスカッション後は、懇親会を実施。

◇参加者

【参加大学】

福山市立大学	キャリアセンター長 渡邊先生 ・ 都市経営学科 学生21名
--------	-------------------------------

【参加企業 5社】

(株)メディシン 石田社長	(株)池田ハルク 小林社長	広島化成(株) 西社長
クニヒロ(株) 川崎社長	(株)マックス600ミボルト 松岡社長	

(2-3) 平成28年度女性活躍推進基盤整備委託事業 女性起業家等支援ネットワーク構築事業

「平成28年度女性活躍推進基盤整備委託事業 女性起業家等支援ネットワーク構築事業」を中国地域の代表機関として受託し、中国地域の自治体、創業支援機関や金融機関、民間企業等で構成される『起業女子応援ナビ@中国地域ネットワーク』を組織しました。ネットワーク参加に協力頂いた機関・団体で連携して「女性の起業」を支援しました。

平成28年度は、中国5県を対象に女性起業家を支援する情報のワンストップ提供を目標に掲げ、起業を志向する女性達に必要な機関に適切に繋ぐことを目指すと共に、ネットワーク内の女性起業家支援者スキルの底上げを目指しました。また、キャリアの1つとして「起業」という選択肢を多面的に示していくことで潜在的な起業へのニーズを顕在化させ、潜在的な女性起業家の掘り起こしを行いました。

(2-3-1) 構成機関への協力要請（※H29年2月末時点で25機関）

6月から自治体、創業支援機関を訪問して、各地域における女性起業家支援の現状を伺い、本ネットワーク構成機関としての参加協力依頼を行いました。

【構成機関一覧 25機関】

鳥取県	公益社団法人 鳥取県産業振興機構	鳥取県商工会連合会	島根県	島根県商工会連合会
島根県信用保証協会	公益財団法人 しまね産業振興財団	株式会社 Woman's	岡山県	公益財団法人 岡山県産業振興財団

NPO法人輝くママ支援 ネットワークばらママ	千道株式会社	広島県	公益財団法人 ひろしま産業振興機構	株式会社 ソアラサービス
株式会社 Hint	特定非営利活動法人 チルドリンひろしま	行政書士Asumia	株式会社 広島リビング新聞社	山口県
公益財団法人 やまぐち産業振興財団	株式会社 日本政策金融公庫	独立行政法人中小企業 基盤整備機構中国本部	株式会社 日本政策投資銀行	経済産業省 中国経済産業局

(2-3-2) 連絡会議兼メンター育成研修の開催

◇8/24開催「第1回連絡会議&メンター育成研修」【広島】

第1回連絡会議では、本事業説明を行うと共に、ネットワーク内における女性起業家支援状況共有のため（公財）岡山県産業振興財団様と山口県様に現在の支援状況などについて事例発表して頂きました。また、メンター育成研修では、株式会社パソナ様から女性起業家支援の課題について話して頂き、各支援機関の支援対象者や課題を明確にし、情報を全体で共有しました。

参加者：連絡会議27名/研修21名

◇12/7開催「第2回連絡会議&メンター育成研修」【広島】

第2回連絡会議では、本ネットワーク活動の進捗状況を共有化すると共にネットワーク内における支援状況も共有化するため、島根県信用保証協会様、公益財団法人ひろしま産業振興機構様、株式会社Hint様に現在の支援状況の取り組みや事例、ポイントについて話して頂きました。

参加者：連絡会議20名/研修18名

(2-3-3) イベントの実施

◇9/27開催「キラリ女子フェス」(広島リビング新聞社とのコラボイベント)【広島】

専業主婦層への起業意識啓発のために株式会社ひろしまリビング新聞社様と共催で、「キラリ女子フェス」を実施しました。特技を活かして活躍する主婦「SHUFU-1ミセス」達がブースを出店し、講演&交流の場を広く主婦層に提供して、様々な起業のカタチを知ってもらいました。

来場者数：115名（起業している：9名/起業に興味がある：50名）

◇11/19開催「ママフェスタ2016in広島」に相談ブース出店【広島】

『ママフェスタ2016in広島』に「起業相談ブース」を出展し、（公財）ひろしま産業振興機構創業サポートセンター様（構成機関の一つ）と一緒に相談を行いました。また、本ネットワークのチラシを配布するなど、広報活動も行いました。

来場者：約4,000人

カウンセリング実施：5名（起業している：1名/起業に興味がある：4名）

◇11/30開催「第1回お気軽相談会」【広島】

ママフェスタ等に会場し、「起業に興味がある」と答えた人へのフォロー策として実施しま

した。アイデアを整理・ブラッシュアップし、次のステップで構成機関に繋ぎ、事業計画づくり等に進んでいただく事を目的に実施しました。

参加者：3名（起業に興味がある：3名）※子連れ2名

◇12/9開催「写真のチカラで魅せて-伝えて-ファンを掴もう！」【鳥取】

女性起業家が弱い「販売促進」をサポートするイベントとして、世羅高原カメラ女子旅主宰の吉宗五十鈴様を招き、実践を交えて上手な写真の取り方のコツなどのセミナーを開催しました。また、起業を目指す女性同士の交流会も合わせて開催しました。

参加者：13名（起業している：5名/起業準備中：3名/起業に興味がある：4名）

◇12/17開催「はじめの一步！ランチ交流会」【島根】

女性起業家との交流会として、講師に株式会社Woman's代表取締役の宮崎結花様を招き、ランチをしながら自由にトークするスタイルで開催しました。起業家でもあり、キャリアカウンセラーでもある宮崎様の話を聞く事で、自分に合った起業のカタチを見つけてもらう事を目指しました。

参加者：11名（起業している：2名/起業に興味がある：7名）

◇1/19開催「第2回お気軽相談会&SHUFU-1 起業女子カフェ」【広島】

潜在的起業希望者を対象に、アイデアのブラッシュアップ、先輩女性起業家や金融機関の担当者と繋がり、気軽に相談できる場の提供を行いました。また、SHUFU-1起業女子カフェでは、先輩女性起業家を招き、交流会を開催しました。起業についての不安を講師の方々に質問し、自らの経験をもとにアドバイスを頂きました。

相談会参加者：16名（起業している：1名/起業に興味がある：10名）

起業女子カフェ参加者：16名（起業している：1名/起業に興味がある：10名）

◇1/26開催「NPO法人輝くママ支援ネットワークばらママとの共催イベント」【岡山】

潜在的起業希望者の女性達に、長所を活かした働き方を提案し、特技やキャリアがなくても、自分らしい働き方ができる事を伝えるために実施しました。

第1部では、講師に(株)ビーフィールド代表取締役の矢野大輔様を招き、副業やプチ起業にも必要不可欠なSNSについてわかりやすく解説頂きました。第2部では、ハンドメイド作家やネイリストなど「好き」を仕事や副業にしている少しだけ先をいくママ起業家を招いて座談会を開催しました。

参加者：26名（起業している：6名/起業準備中：2名/ 起業に興味がある：14名）

(2-3-4) ネットワーク認知度アップの取り組み（広報活動）

女性起業家でもあるデザイナーの大森鮎様監修の元、「起業女子応援ナビ@中国地域ネットワーク」のロゴを作成し、あらゆるツールにロゴを使い、本ネットワークの認知度を高めることに取り組みました。また、中国5県の相談窓口に、ロゴを使用した旗やのぼりを設置しました。

【女性起業家等支援ネットワーク構築事業のロゴ】



起業女子応援

@Chugoku Chiiki Network

Washi

中国地域の産業・創業支援機関や金融機関、民間事業者等で構成される「女性起業家等支援ネットワーク」です。

(2-3-5) 相談窓口

9月に構成機関の窓口にてネットワークのミニフラッグを設置頂き、女性の起業を応援している相談窓口としてPRを行ってまいりました。

【相談窓口のミニフラッグ】



(2-3-6) ホームページ、facebookでの情報発信

「起業女子応援ナビ」と題したホームページを開設し、イベントの告知や報告などを掲載しました。また、中国地域で活躍する女性起業家が、起業するきっかけとなったエピソードなどを紹介するコラムを掲載しました。掲載後は、女性起業家同士が、自身のブログでコラムを紹介するなど反響がありました。（※H29年2月末時点で20名）

facebookでもホームページと連動してイベントを中心に情報を発信しました。ページ「いいね」は400を超え、投稿記事も毎回300～500の閲覧数を保っていました。（1000を超える場合もありました）

【特設ページ】

<http://woman.cnbc.or.jp/>



【facebook】

<https://www.facebook.com/kigyoyoshi/>



(2-4) 情報発信活動

会員企業、個人会員のみなさまに適時適切な情報をお伝えできるよう努めております。

(2-4-1) 会員情報誌「Back UP」8号～11号発行

協議会の活動内容を会員のみならず知っていただくとともに、会員以外に対しては活動の紹介ツールとなることを目的に発行しました。直近の催事などの活動内容をご紹介するほか、11号では『魅力発信グランプリで見えてきた会社が伝えたいことと学生が知りたいことのギャップとは?』と題し、会員企業のみならず今後の社員採用活動の一助としていただきたく情報発信を行いました。

(2-4-2) ホームページ、facebook等での情報発信

会員の皆様に有益であろうと思われる情報については、適時、メール配信等で情報提供に努めています。また、ホームページ上でアンケートを実施し、協議会活動に活かしております(ex. 中国地方の魅力に関するアンケート)。

今後も、会員のみならず一般の方からも見てもらえるようなホームページを目指し、工夫していきます。

【中国NBCホームページ】

<http://www.cnbc.or.jp/>



【中国NBC facebook】

<https://www.facebook.com/cnbc.kaiin/>



(3) ネットワーク拡大支援

(3-1) 支部活性化・交流事業

【各支部での催事開催実績】

支部	日程	テーマ	参加数
鳥取	平成 29 年 2 月 10 日	<p>■支部・支部女性部会共催イベント《鳥取女性活躍フォーラム》</p> <p>場 所: ホテルニューオータニ鳥取</p> <p>第1部: 『ワクワクすることだけ、やればいい！ ～自分らしい働き方をデザインする～』</p> <p>講 師: (株)ウイズグループ 代表取締役社長 奥田 浩美 氏</p> <p>第2部: 『パネルトーク とっとりを元気に！これからの女性活躍を考える』</p> <p>モデレータ: (株)コスモピア 代表取締役 田子 みどり 氏</p> <p>パネラー: (株)鳥取銀行 人事部 調査役 長戸 奈緒子 氏 流通(株) 社長室長 佐伯 綾子 氏 他</p>	171名

支部	日程	テーマ	参加数
島根	平成28年 11月29日	<p>■支部イベント《中国NBC 活動情報共有会》</p> <p>場 所: ホテル白鳥</p> <p>第1部: 『中国NBC 活動報告会』</p> <p>第2部: NB 大賞入賞企業講演&中国経済産業局情報提供会</p> <p>講演1: 『健康の元は元気な足元から』</p> <p>講 師: (株)コーポレーションパールスター 代表取締役 新宅 光男 氏</p> <p>講演2: 『中国経済産業局情報提供ならびに質疑応答』</p> <p>講 師: 中国経済産業局 産業部 経営支援課長 長尾 博行 氏</p>	62名
岡山	平成29年 2月7日	<p>■支部イベント《意見交換会》</p> <p>場 所: 岡山商工会議所</p> <p>講 演: 『類人猿性格分類セミナー』</p> <p>講 師: (株)YPYエデュケーション マネージャー 土居 祐介 氏</p>	58名
備後	4月27日	<p>■支部イベント《異業種交流会》</p> <p>場 所: RiM・ふくやま</p> <p>内 容: 『第1回 びんご5:01』</p>	88名
	12月1日	<p>■支部イベント《異業種交流会》</p> <p>場 所: RiM・ふくやま</p> <p>内 容: 『第2回 びんご5:01』</p>	98名
	平成29年 2月17日	<p>■支部イベント《会員限定・学生との交流会》</p> <p>(※前述 (2-2-3)地域中小企業を知る為のグループディスカッションご参照)</p> <p>場 所: 福山市立大学 食堂</p> <p>内 容: 『社長と語ろう!』</p>	21名
	平成29年 2月24日	<p>■支部イベント《講演会・交流会》</p> <p>場 所: 尾道商工会議所 (交流会:尾道ロイヤルホテル)</p> <p>講 演: 『答えは必ずある!』</p> <p>講 師: マツダ(株) 常務執行役員 人見 光夫 氏</p>	68名
広島	7月19日 (第1回) 全8回	<p>■支部イベント《勉強会》</p> <p>場 所: 第3ウエノヤビル 6F会議室</p> <p>内 容: 『経営者セミナー』 情報産業協会協催 (月1回計8回開催)</p> <p>講 師: (株)データホライズン 代表取締役社長 内海 良夫 氏</p>	のべ 163名
	8月30日	<p>■支部イベント《会員限定・異業種交流会》</p> <p>場 所: 広島大学 東千田未来創生センター</p> <p>内 容: 『千田塾(広大OB会)、中国NBCコラボ5:01』</p>	110名

支部	日程	テーマ	参加数
広島	平成29年 2月2日	<p>■支部・女性部会合同イベント《講演会・交流会》</p> <p>場 所: SO@Rビジネスポート4F</p> <p>トークセッション:</p> <p>『神ってる!?広島のニュービジネス25年ぶりの優勝でビジネスチャンス拡大!』</p> <p>モデレータ: オタフクホールディングス(株) 代表取締役社長 佐々木 茂喜 氏</p> <p>パネラー: 田中食品(株) 専務取締役 田中 岳子 氏</p> <p>パネラー: (株)アシスター 企画室 金井 菜穂 氏</p> <p>パネラー: カープ女子会 表 優希 氏</p>	58名
山口	平成29年 3月14日	<p>■支部イベント《意見交換会》</p> <p>場 所: リゾートホテル美萩</p> <p>内 容: 『山口ブランドについての意見交換会』</p> <p>パネラー:</p> <p>オタフクホールディングス(株) 代表取締役社長 佐々木 茂喜 氏 他</p>	36名

【女性部会活動】

支部	日程	テーマ
鳥取	平成 29 年 2 月 10 日	<p>■支部・支部女性部会共催イベント《鳥取女性活躍フォーラム》</p> <p>場 所: ホテルニューオータニ鳥取</p> <p>第1部: 『ワクワクすることだけ、やればいい！ ～自分らしい働き方をデザインする～』</p> <p>講 師: (株)ウィズグループ代表取締役社長 奥田 浩美 氏</p> <p>第2部: 『パネルトーク とつとりを元気に！ これからの女性活躍を考える』</p> <p>モデレータ: (株)コスモピア 代表取締役 田子 みどり 氏</p> <p>パネラー: (株)鳥取銀行 人事部兼人材開発室 調査役 長戸 奈緒子 氏 流通(株) 社長室長ブランドマネージャー 佐伯 綾子 氏 他</p>
岡山	4月20日	<p>■反省会&企画会議</p> <p>場 所: 岡山生涯学習センター</p> <p>内 容: 『前年度反省会&今年度の行事予定』</p>
	6月29日	<p>■交流会</p> <p>内 容: 『片山浩子氏を囲む会』</p>
	9月21日	<p>■勉強会</p> <p>場 所: 岡山生涯学習センター</p> <p>内 容: 『ガールパワー岡山について』</p>
	10月5.6日	<p>■萩スタディツアー 台風の影響のため中止</p>

支部	日程	テーマ
岡山	11月16日	■勉強会 場 所: 岡山生涯学習センター 内 容: 『インターネットショップ裏表』 『部会メンバーのプレゼン発表練習』
	12月12日	■反省会&企画会議 内 容: 『平成28年度の振り返り』
	平成29年 1月18日	■企業見学会 場 所: 美東(有)(デニムの加工業) (株)ユニアート・ヤモリ ロルカ事業部(アパレル) 内 容: 『ランチミーティング、企業見学』
	3月22日	■企画会議 場 所: 森の8カテン 内 容: 『ランチミーティング、来年度の企画立案、 事務局からの情報提供』
広島	5月13日	■勉強会 場 所: 第3ウエノヤビル 6F コンファレンスルーム 講 演: 『年間3億円を売上続けたトップ営業マンのセールス手法』 講 師: (株)グロウアップ 代表取締役 西前 好朗 氏
	7月7日	■勉強会 場 所: レストランシママラシスプリ・ド・ミクニ 内 容: 『知っておきたいフレンチコースのマナー』 講 師: アンフリージェ 代表 野村明未 氏
	8月9日	■交流会 場 所: 広電ビール電車 TRAIN ROUGE 内 容: 『支部役員と広島女性部会との交流会』
	9月9日	■勉強会 場 所: 中国NBC会議室 内 容: 『class1～自分の声を聞くことで未来の自分で出会える楽しい手法～』 講 師: Moritaキャリアアップニング 森田 ひとみ 氏
	10月24日	■企画会議 場 所: 中国NBC会議室 内 容: 『下半期の活動計画について』
	平成29年 1月11日	■勉強会 場 所: 中国NBC会議室 内 容: 『あまりにも「ガン」になりやすい生活をしている 日本の女性たちに伝えたいこと』 講 師: (株)メディカルフィットネスB-1 代表取締役社長 鳥居 比呂 氏
	平成29年 3月3日	■企画会議 場 所: 中国NBC会議室 内 容: 『次年度の活動計画について』

支部	日程	テーマ
山口	5月27日	■定例会 場 所: ルルサス防府 会議室 議 題: 『参加者の近況報告会』 卓 話: ひろ不動産 代表 古河 和子 氏
	8月25日	■定例会 場 所: LisM (リズム) 議 題: 『参加者の近況報告会、「萩スタディツアー」について』
	10月5.6日	■萩 スタディツアー 台風のため中止
	11月24日	■定例会 場 所: ルルサス防府 会議室 議 題: 『参加者の近況報告、「3月開催山口支部催事」について』
	2月23日	■定例会 場 所: ルルサス防府 会議室 議 題: 『参加者の近況報告、「山口ブランド」について』

(4) 新事業創出支援

バイオマス・ファインケミカルズ・リファイナリー産業創出事業

平成 22 年度～25 年度に中国経済産業局の補助事業として、当協議会を中心にバイオマス（木材・竹材およびあさり・カキ等水産系バイオマス）の利活用による新産業創出事業を実施しました。その成果を踏まえて、本年まで引き続き関連産業の事業化推進を継続実施しています。本年度は地域内外の関連事業者、大学・公設試験研究機関等これまで培ったネットワークを活用して以下の活動を実施しました。

(4-1) スマート・ケミカルリファイナリー協議会設立

バイオマスを原料とするケミカル・リファイナリー、環境浄化・修復等の関連事業創出を目的として活動する下記団体が連携して、平成 27 年 7 月 30 日に設立しました。

- ①安芸・バイオマス利活用協議会（ABC）分科会
- ②NPO法人百華倶楽部
- ③スマート・バンブーカーボン・アイアン（SCIC）分科会

(4-2) バンブー・リファイナリー産業創出事業

・放置竹林の整備事業

「広島県森林・山村多面的機能発揮対策補助事業」等の支援を受けて、呉市・安芸高田市・竹原市・廿日市市等の各団体（前記「スマート・ケミカルリファイナリー協議会」参加会員）が連携して、放置竹林の整備を実施しました。生育している竹や枯れて転倒している竹をチップperで粉砕して、堆肥化等の原料を地域の農業団体に提供しました。

・講習会開催

竹伐採用チェーンソー、チップperの使用体験

- ・ 現地竹林の伐採・整備
呉市音戸町の竹林整備
- ・ OEM連携
(有)緑水園（鳥取県）では「竹スルメ」を製造・販売しており、OEMによる連携を計画しています（広島県の自治体が平成29年度の事業として予算化済）。

(4-3) バイオマス・リファイナリー技術情報交換会

- ・ (一社) 中国地域ニュービジネス協議会の会議室で3回技術情報交換会を開催しました(4.7.8月)。
- ・ 広島県安芸高田市産業振興部で、「未利用竹林資源の有効利用」の講演を開催しました(6月)。
- ・ (株)緑水園（鳥取県西伯郡南部町）に、「竹スルメ」製造技術の調査に行きました(8月)。
- ・ (有)東根製作所（広島県尾道市）で、竹材のガス化に関する事業化の打ち合わせを実施しました(8月)。

以上